

# 2025年3月期 中間決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月14日

上場会社名 あさかわシステムズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5249 URL <https://www.a-sk.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 三宅 安幸  
 問合せ先責任者（役職名） 総合管理部長（氏名） 森 和幸 (TEL) 072(464) 7831  
 中間発行情報提出予定日 2024年12月27日 配当支払開始予定日 —  
 中間決算補足説明資料作成の有無 : 有・無  
 中間決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期中間期の業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

### (1) 経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	815	15.1	8	△83.0	12	△74.9	1	△95.8
2024年3月期中間期	708	26.6	47	△19.5	51	△14.5	35	△18.4

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	1.44	—
2024年3月期中間期	34.57	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	1,470	693	47.2
2024年3月期	1,378	694	50.4

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 693百万円 2024年3月期 694百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	5.50	5.50
2025年3月期	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	5.50	5.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,750	17.4	175	22.5	184	22.1	130	5.7	126.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有・無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有・無  
② ①以外の会計方針の変更：有・無  
③ 会計上の見積りの変更：有・無  
④ 修正再表示：有・無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	1,120,000株	2024年3月期	1,120,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	90,000株	2024年3月期	90,000株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	1,030,000株	2024年3月期中間期	1,030,000株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間株主資本等変動計算書	6
(4) 中間キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 中間財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、コロナ禍からの経済活動の正常化、インバウンド需要の増加により、景気は緩やかに回復してきておりますが、中東情勢の悪化等の不安定な国際情勢、人件費や物流コストの増加などを背景にした物価上昇の懸念により、国内経済の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社が所属する情報サービス産業においては、クラウド化やDX化に加え、生成AIなど先端技術による企業価値向上への関心が高まっており、企業のIT投資は堅調に拡大しております。当社の主な顧客である建設業界においては、人材不足や建設資材・エネルギー価格の高騰に伴うコスト上昇の影響で、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のなか、当社における当中間会計期間の業績は売上高815,397千円（前年同期比15.1%増）、営業利益8,081千円（同83.0%減）、経常利益12,953千円（同74.9%減）、中間純利益1,486千円（同95.8%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産・負債及び純資産の状況

##### (資産)

総資産は1,470,097千円（前期末比91,374千円増）となりました。流動資産につきましては、1,067,826千円（同92,614千円増）となりました。これは主として売掛金及び契約資産が233,494千円、棚卸資産が2,799千円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が135,860千円、前払費用が7,259千円それぞれ減少したことによるものです。固定資産につきましては、402,271千円（同1,240千円減）となりました。これは主に投資有価証券が5,252千円増加しましたが、長期前払費用が2,256千円、繰延税金資産が3,752千円それぞれ減少したことによるものです。

##### (負債)

総負債は776,182千円（前期末比92,079千円増）となりました。流動負債につきましては、416,958千円（同45,140千円増）となりました。これは主として短期借入金が70,000千円、前受金が38,944千円、賞与引当金が17,021千円それぞれ増加しましたが、買掛金が11,003千円、未払金が15,386千円、未払費用が33,191千円、未払法人税等が16,577千円それぞれ減少したことによるものです。固定負債につきましては、359,223千円（同46,938千円増）となりました。これは退職給付引当金が19,153千円、役員退職慰勞引当金が27,785千円それぞれ増加したことによるものです。

##### (純資産)

純資産につきましては693,915千円（前期末比704千円減）となりました。これは主として中間純利益により利益剰余金が1,486千円、その他有価証券評価差額金が3,473千円それぞれ増加しましたが、配当の支払により利益剰余金が5,665千円減少したことによるものです。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は386,915千円（前期末比35,860千円減）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は196,394千円（前年同期は1,815千円の獲得）となりました。これは税引前中間純利益12,953千円に加え、減価償却費6,636千円、前払費用の減少7,259千円、前受金の増加38,944千円、賞与引当金の増加17,021千円、退職給付引当金の増加19,153千円等により増加したものの、売上債権及び契約資産の増加233,494千円、棚卸資産の増加2,799千円、仕入債務の減少44,194千円、未払金の減少15,386千円、法人税等の支払26,070千円等により減少したものです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は96,199千円（前年同期は5,895千円の使用）となりました。これは定期預金の払戻しによる収入212,000千円により増加したものの、定期預金の預入れによる支出112,000千円、無形固定資産の取得による支出5,511千円等により減少したものです。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は64,335千円（前年同期は21,872千円の獲得）となりました。これは短期借入金の増加70,000千円により増加したものの、配当金の支払額5,665千円により減少したものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の業績予想につきましては、2024年5月15日に公表した業績予想から変更はありません。

## 2. 中間財務諸表及び主な注記

## (1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	641,275	505,415
売掛金及び契約資産	304,617	538,111
棚卸資産	3,542	6,341
前払費用	25,797	18,537
その他	1,880	2,720
貸倒引当金	△1,900	△3,300
流動資産合計	975,211	1,067,826
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	5,424	5,194
車両運搬具 (純額)	0	0
工具器具備品 (純額)	7,337	6,325
有形固定資産合計	12,762	11,520
無形固定資産		
借地権	89	89
ソフトウェア	24,135	23,873
ソフトウェア仮勘定	4,190	4,569
その他	577	577
無形固定資産合計	28,991	29,109
投資その他の資産		
投資有価証券	154,633	159,885
出資金	100	100
長期前払費用	52,203	49,947
繰延税金資産	89,482	85,730
その他	65,337	65,978
投資その他の資産合計	361,757	361,641
固定資産合計	403,511	402,271
資産合計	1,378,723	1,470,097

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	67,290	56,286
短期借入金	—	70,000
未払金	38,722	23,335
未払費用	54,677	21,486
未払法人税等	25,780	9,203
前受金	114,331	153,275
預り金	14,375	9,272
賞与引当金	56,640	73,662
その他	—	435
流動負債合計	371,818	416,958
固定負債		
退職給付引当金	184,927	204,080
役員退職慰労引当金	127,357	155,143
固定負債合計	312,284	359,223
負債合計	684,103	776,182
純資産の部		
株主資本		
資本金	64,800	64,800
利益剰余金		
利益準備金	14,334	14,900
その他利益剰余金		
別途積立金	232,300	252,300
繰越利益剰余金	362,899	338,154
利益剰余金合計	609,533	605,355
自己株式	△13,500	△13,500
株主資本合計	660,833	656,655
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	33,786	37,259
評価・換算差額等合計	33,786	37,259
純資産合計	694,620	693,915
負債純資産合計	1,378,723	1,470,097

## (2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	708,215	815,397
売上原価	392,826	416,326
売上総利益	315,388	399,070
販売費及び一般管理費	267,932	390,989
営業利益	47,455	8,081
営業外収益		
受取利息	4	11
受取配当金	1,839	1,748
保険解約返戻金	1,660	3,101
その他	721	171
営業外収益合計	4,226	5,032
営業外費用		
支払利息	14	160
営業外費用合計	14	160
経常利益	51,667	12,953
税引前中間純利益	51,667	12,953
法人税、住民税及び事業税	21,517	9,493
法人税等調整額	△5,458	1,973
法人税等合計	16,058	11,466
中間純利益	35,608	1,486

## (3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本					
	資本金	利益剰余金				自己株式
		利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
			別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	64,800	13,664	212,300	267,240	493,205	△13,500
当中間期変動額						
剰余金の配当		669		△7,364	△6,695	
中間純利益				35,608	35,608	
別途積立金の積立			20,000	△20,000	—	
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)						
当中間期変動額合計	—	669	20,000	8,244	28,913	—
当中間期末残高	64,800	14,334	232,300	275,484	522,118	△13,500

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	544,505	8,963	8,963	553,468
当中間期変動額				
剰余金の配当	△6,695			△6,695
中間純利益	35,608			35,608
別途積立金の積立	—			—
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)		14,680	14,680	14,680
当中間期変動額合計	28,913	14,680	14,680	43,594
当中間期末残高	573,418	23,643	23,643	597,062



当中間会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本					
	資本金	利益剰余金				自己株式
		利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
			別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	64,800	14,334	232,300	362,899	609,533	△13,500
当中間期変動額						
剰余金の配当		566		△6,231	△5,665	
中間純利益				1,486	1,486	
別途積立金の積立			20,000	△20,000	—	
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）						
当中間期変動額合計	—	566	20,000	△24,744	△4,178	—
当中間期末残高	64,800	14,900	252,300	338,154	605,355	△13,500

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	660,833	33,786	33,786	694,620
当中間期変動額				
剰余金の配当	△5,665			△5,665
中間純利益	1,486			1,486
別途積立金の積立	—			—
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）		3,473	3,473	3,473
当中間期変動額合計	△4,178	3,473	3,473	△704
当中間期末残高	656,655	37,259	37,259	693,915

## (4) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間	当中間会計期間
	(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	51,667	12,953
減価償却費	8,302	6,636
受取利息及び受取配当金	△1,843	△1,759
保険解約返戻金	△1,661	△3,101
支払利息	14	160
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△127,698	△233,494
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,324	△2,799
前払費用の増減額 (△は増加)	7,781	7,259
仕入債務の増減額 (△は減少)	△15,970	△44,194
未払金の増減額 (△は減少)	9,314	△15,386
前受金の増減額 (△は減少)	12,080	38,944
賞与引当金の増減額 (△は減少)	27,549	17,021
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	7,365	19,153
その他	19,329	26,683
小計	△2,442	△171,923
利息及び配当金の受取額	1,843	1,759
利息の支払額	△14	△160
法人税等の支払額	△1,507	△26,070
法人税等の還付額	3,936	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,815	△196,394
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻しによる収入	112,000	212,000
定期預金の預入れによる支出	△112,000	△112,000
無形固定資産の取得による支出	△7,121	△5,511
敷金の差入による支出	△790	△289
保険積立金の解約による収入	3,501	3,546
保険積立金の積立による支出	△1,551	△1,545
その他	65	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,895	96,199
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	40,000	70,000
長期借入金の返済による支出	△11,433	—
配当金の支払額	△6,695	△5,665
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,872	64,335
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	17,792	△35,860
現金及び現金同等物の期首残高	283,385	422,775
現金及び現金同等物の中間期末残高	301,177	386,915

(5) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はシステムソリューション事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。